

## ＜ 外国語 ＞科 学習シラバス

科 目	英語表現 I	学年・類型	1 年	単位数	2 単位	教科書	Vivid English Expression I (第一学習社)
学習の到達目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を伸ばす。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 表現の能力	C 理解の能力	D 知識・理解			
評価の内容	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。			
評価の方法	・授業への出席状況 ・授業中の学習態度や学習意欲 ・ノート、プリント ・長期休業中課題	・学習活動中における発言や態度 ・音読に対する意欲や態度 ・ノート、プリント ・定期考査	・学習活動における発言や態度 ・単元別復習テスト ・ノート、学習プリント ・定期考査	・学習活動における発言や態度 ・単元別復習テスト ・ノート、学習プリント ・定期考査			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	LESSON1	・肯定文・否定文 (be動詞) ・肯定文・否定文 (一般動詞)	○	○	○	○
	5	LESSON2	・疑問文 ・命令文	○	○	○	○
		LESSON3	・5文型 (S+V) ・5文型 (S+V+C)	○	○	○	○
	6	LESSON4	・5文型 (S+V+O) ・5文型 (S+V+O+O)	○	○	○	○
	7	LESSON5	・5文型 (S+V+O+C) ・There is[are] …	○	○	○	○
2 学 期	8	LESSON6	・現在形、現在進行形 ・過去形、過去進行形	○	○	○	○
	9	LESSON7	・未来を表す現在進行形 ・助動詞(will), be going to	○	○	○	○
	10	LESSON8	・現在完了形 (完了・結果) ・現在完了形 (経験・継続)	○	○	○	○
		LESSON9	・助動詞(can, may) ・助動詞(must, have to)	○	○	○	○
	11	LESSON10	・助動詞(should) ・Will you ~?, Shall I ~?	○	○	○	○
	12	LESSON11	・受動態 (現在、過去) ・受動態 (未来)	○	○	○	○
3 学 期	1	LESSON12	・by以外の前置詞を用いる受動態 ・感情を表す受動態の表現	○	○	○	○
	2	LESSON13	・to-不定詞 (名詞用法) ・It is … to ~	○	○	○	○
		LESSON14	・to-不定詞 (形容詞用法)	○	○	○	○
	3	LESSON15	・to-不定詞 (副詞用法: 目的) ・to-不定詞 (副詞用法: 感情の原因・理由)	○	○	○	○
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業だけでなく、家庭学習においても、単語の復習や教科書の音読などの反復練習をする。</li> <li>・板書された答えをただ書き写すのではなく、自ら考え、間違えた部分はきちんと訂正する。</li> <li>・練習や自主学習にも積極的にノートを使う。</li> </ul>					